

様式2 厚木市報道資料 (式典、催し、大会等)		発 信 日	
		令和4年10月7日	
1	件 名	あつぎ郷土博物館令和4年度企画展 「バッターはねる、飛ぶだけじゃないバッタの魅力ー」	
2	主 催	厚木市教育委員会	
3	日 時	10月8日(土)～12月4日(日)	
4	場 所	あつぎ郷土博物館(下川入1366-4)	
5	目 的	生き物としてのバッタだけでなく、バッタの玩具や昆虫食などを紹介することで、身近な昆虫に親しむきっかけをつくり、郷土の豊かな自然を学ぶ一助とします。	
6	概 要	【展示の構成】 (1) 厚木市産全26種と友好3都市産のバッタ標本と写真の展示 (2) バッタの動画や鳴き声を配信 (3) バッタをモチーフにした知育玩具・駄玩具・実用品の展示 (4) 国内刊行のバッタを主に扱った書籍の展示 (5) 巨大バッタ模型(長さ1.5m。既製品模型の約8倍サイズ)とカブトムシ、アゲハなど主要な昆虫模型の展示 (6) バッタの生体展示 (7) 環境負荷が少ない昆虫食の紹介 (8) ゲーム体験コーナー、図書閲覧コーナー	
7	P R したい 内容、セール スポイント	・バッタは知名度の高い昆虫ですが、あまり知られていない一面を紹介し、驚きのバッタワールドを体感できます。 ・体が白色の珍しいトノサマバッタや大型模型(長さ1.5m)などの展示、国内で一番バッタの鳴き声が聞けるスポット(現時点)になるなど、虫好きにはたまらない展示会となっています。 ・期間中に観察会、講演会を企画しています(詳細は添付のチラシを参照してください)。	
8	添付資料	チラシ	
9	問合せ先	部課名	社会教育部 文化財保護課 課長 小野間 敬子
		電話	(046) 225-2061



ノババッタ

はねる、飛ぶだけじゃない
バッタの魅力

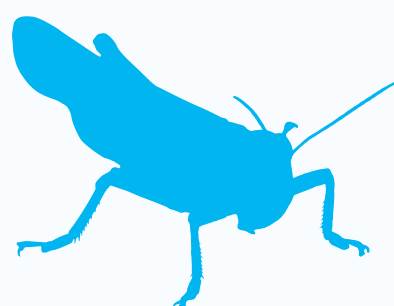
2022年

10 / 8 (土) ~ 12 / 4 (日) (入館無料)

開館時間 9 ~ 17時 (入館は16時30分まで)

休館日 10月31日(月)・11月28日(月)

交通 神奈中バス 小田急本厚木駅北口1番のりば
「あつぎ郷土博物館」行き 終点下車



博物館に巨大バッタ登場!



© 株式会社プラザクリエイト

珍しい! 白イトノサマバッタにも会えるよ!

主催: 厚木市教育委員会 / 協賛: 華月堂菓子店、株式会社文一総合出版、株式会社原田商店、株式会社プラザクリエイト、TAKEO、福永紙工株式会社、(有) あつみ野食品 / 協力: 愛川町郷土資料館、株式会社福音館書店、弘前大学、松本大学

あつぎ郷土博物館 〒243-0206 神奈川県厚木市下川入1366-4 TEL: 046-225-2515 e-mail: 8650-3@city.atsugi.kanagawa.jp

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会期・関連イベント等については変更する場合があります。最新の情報は、あつぎ郷土博物館へご確認ください。



あつぎ
郷土博物館

秋期企画展 バッタ - はねる、飛ぶだけじゃないバッタの魅力 - 関連行事

①観察とお話し会「バッタと遊ぼう」

10月22日（土）13：30～15：30／定員50人／内容：実際に捕まえる観察会と意外な素顔を知るお話し会／講師：郷土博物館学芸員

②講演会「トノサマバッタはむね肉ともも肉が旨い！」

11月23日（水・祝日）13：30～15：30／定員50人／内容：人類が食べ続けてきた昆虫の魅力について学びます／内山昭一氏（NPO 法人昆虫食普及ネットワーク理事長）

③観察と実習 バッタ追っかけ隊

10月9日（日）、10月15日（土）、11月3日（木・祝日）13：30～15：30
定員20人／博物館周辺の草原にすんでいるバッタを捕まえ観察します。また、捕まえたバッタに名札を付けて野外に戻し、行動を追いかける実習をします。

①～③ともに受講料無料。場所はあつぎ郷土博物館で行います。



クルマバッタ（左）とその後ばね（右）

問い合わせ先

あつぎ郷土博物館 〒243-0206 厚木市下川入 1366-4 ☎046(225)2515

申込方法

①②はがき、ファックス、eメールに講座名、代表者名、人数、〒住所、電話番号を書き、①は10月12日、②は11月13日（消印有効）までに上記住所、ファックス（046-246-3005）、メールアドレス 8650-3@city.atsugi.kanagawa.jp へ。厚木市講座予約システムでもお申込できます。抽選。

③は申込不要。当日、会場へ直接お越しください。